

出張復命書

令和7年7月18日

所属・職名・氏名	岡山県相談支援専門員協会・事務局 運営推進担当・大西 千尋	
出張目的	令和7年度 各都道府県相談支援専門員協会等代表者会議	
出張先	Zoomでの参加	
出張期日	令和7年6月14日(土) 13:00~16:00	
相手方対応者	職名・氏名	特定非営利活動法人 日本相談支援専門員協会
復命概要	<p>表題の件で、村上副会長と出席して参りましたので、ご報告させていただきます。内容は以下の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none">挨拶 日本相談支援専門員協会 富岡代表より挨拶がございました。株式会社恵の一括譲渡の調整及び今後の協力体制に係る報告 ・イノベルヘルスケアの松木氏がオンラインで出演し、一括譲渡を請け負ったこと、企業風土の立て直しを図っている旨の説明がございました。 ・同じような不正や不適切な支援を繰り返さないためには、相談支援専門員とサービス管理責任者の連携が重要だとの認識をお話されておりました。防災リーダー養成研修についての説明 富岡代表、吉田事務局長より、ご説明がございました。アンケート調査報告 日本相談支援専門員協会 理事 長谷川 さとみ 氏より、「都道府県相談支援専門員関係の協会の現況及び、各都道府県における相談支援事業関係の研修に関するアンケート結果」について、資料を基にご報告がございました。 また、アンケートの報告を踏まえて、厚生労働省の小川専門官と岩上副代表よりお話いただきました。 小川専門官からは、相談支援専門員の社会的認知度を上げると共に相談支援員の周知を図り職域拡大に繋げたいとのお話がございました。ブロック理事より各ブロックの近況報告 各ブロックの担当理事より近況の報告がございました。	

6. 都道府県協会活性化のための意見交換

7. 閉会

大平副代表より、挨拶がございました。

所感

株式会社恵のお話を改めて聞き、モニタリング等で事業所へ訪問する機会がある「相談支援専門員」の役割は大きいため、利用者さんのみではなく、施設の環境面、体制面にも目を向けて行く重要性を改めて感じました。

小川専門官のお話、アンケート結果を踏まえると、相談支援専門員の仕事を若年層に知って貰う機会を作ることが必要であり、それを起点に関心を持っていただける働きかけを協会としても考えていくべきだと感じました。当協会としても、地域の福祉関係の学校と協働できる体制づくりを目指したいと思います。

令和

平成 7 年 8 月 2 日

会長検印

永田 拓



平成 28 年 5 月 31 日現在